

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	妊婦歯科健診事業		担当部署	健康福祉部 健康政策課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり推進条例、母子保健法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり	事業 期間	開始	昭和 <input type="text"/> 26 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終期
(小項目)		保健・医療			
施策	7	健康・医療対策の推進			
基本事業	2	健康意識の高揚と保健予防活動の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市に住民票を有する妊婦														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	生活習慣病の原因の1つとして考えられる歯周病を妊娠中から予防、治療することによって、低出生体重児や早産を予防するとともに、子どもの口腔衛生への意識づけを行ったり、将来の生活習慣病の予防につなげる。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	母子健康手帳交付時に、妊婦歯科健診受診票を配布し、妊娠中期の安定した時期に歯科医院を受診するように啓発を行う。歯科医師会と契約をし、妊婦の歯周病検診を実施する。産婦人科医院と協力体制を構築し、安定した時期に歯科検診を受診してもらうように受診勧奨をしてもらう。以上の事業を実施することに、より市と産婦人科(医科)と歯科が協力体制を構築し、妊娠中の健康管理の一層の充実を図るとともに、早期に予防や治療への支援を行うことにより、安心して出産することができる体制を強化する。そのことが将来の子どもの歯科保健への啓発であったり、歯周病や生活習慣病の予防事業に発展する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦歯科健診を受けた人の割合</td> <td>25</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>80</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	妊婦歯科健診を受けた人の割合	25	50	60	70	80	%
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
妊婦歯科健診を受けた人の割合	25	50	60	70	80	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	徳島大学歯学部や鳴門市歯科医師会と協力しながら、平成25年度の妊婦歯科健診受診者の結果分析を実施してもらう。 受診者を増やすために、徳島県産婦人科医会に、医療機関でのポスター掲示や対象者への受診勧奨等の協力を依頼した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	妊娠届けをした妊婦の数	445	389	447	447	447	人
	2	妊婦歯科健診を受けた人数	107	162	270	315	315	人
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	妊婦歯科健診を受けた人の割合		24	41.6	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)			83.2	—	—	—	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり				

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	970	970
		全体予算額		800	0	0	0	1,137	1,937
		決算額		0	0	0	0	492	492
		繰越額		800	0	0	0	167	967
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.1		688	1,180				

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	387	492	967	967	967
	うち一般財源	387	492	967	967	967
	人件費	652	688	688	688	688
	総事業費	1,039	1,180	1,655	1,655	1,655

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		徳島大学歯学部において受診者のデータを分析した結果、妊娠中に歯科健診を受けることが母の口腔保健有効であることや、将来的に子どもの歯科保健にも良好な影響がみられることが示されている。
	効率性	B:概ね効率的だった		母子健康手帳交付時に受診票を配布することによって、事務的な負担は少ない。
②成果に対する評価	指標名	妊婦歯科健診を受けた人の割合		当初の目標として定めた受診率には至っていないが、前年度から比べると受診率が上がっていることから、目標に近づいていると考える。
	目標	50	%	
	実績	42	%	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		妊婦歯科健診の有効性や目標の達成状況等を考えて概ね達成できていると評価した。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	母子健康手帳交付時に、様々な情報を併せて提供するため、妊婦歯科健診についての認識が不十分で、受診の時期を逃しているのではないかと。鳴門市内だけでは受診できる医療機関に限りがあり、妊婦の利便性を考慮した体制の整備が必要でないのか。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	受診しやすい体制を整備するために、徳島県歯科医師会と契約を締結し、鳴門市外の医療機関でも受診が可能な体制を構築。また、受診勧奨を積極的に行う観点から、標準的な受診時期(16週から23週まで)に個別通知を実施する。 周知啓発のために産婦人科医会の協力を仰ぎ、病院でのポスター掲示等を実施する。 平成27年度には、妊婦歯科健診対象者であった母子が、1歳6か月健診対象となるため、アンケート調査を実施し、アンケート結果の分析において徳島大学歯学部の支援を受ける。			
	H28年度	平成27年度の取り組みを継続して実施			